

家具のお取り扱いにつきまして

このたびは、WARDROBE sangetsuをご利用いただきありがとうございます。

お買い上げいただきました商品を末長く安心してお使いいただくために
こちらのご案内をよくお読みください。

目次

□ご使用の前に

- ・家具全般
- ・収納家具
- ・テーブル
- ・チェア・ソファ
- ・照明

□家具について

- ・木目・色味について
- ・においについて
- ・家具の仕上げについて
- ・張地について
- ・収納家具について
- ・テーブルについて
- ・チェア・ソファについて
- ・ラタン製品について

ご使用前に

大切な家具を長く安心してお使いいただくために以下の項目をご確認いただき正しくお使いください。



誤った取り扱いにより、死亡や重傷を負うなどの事故が生じる可能性がある内容となります。



誤った取り扱いにより、軽傷や物的損害が生じる可能性がある内容となります。



してはいけない禁止事項やご注意いただきたい内容について記載しております。

家具全般

警告

- ・火器や暖房器具などに近づけないでください。
熱により火災となったり、やけどを負う恐れがあります。
- ・廃棄する際は専門業者へご相談ください。
焼却で有毒ガスが発生したり、破損によりけがをする可能性があります。
- ・組み立て式の商品は必ず説明書に従い、組み立てを行ってください。
また組み立て式ではない商品の分解は行わないでください。
- ・家具の上に不安定な物、家具の安全性を保てなくなるような物を乗せないでください。転倒や落下によりけがをする場合があります。
- ・家具を乱暴に取り扱ったり、本来の用途以外に使用しないでください。
特にお子さまや介護を要する方のご使用には十分ご注意ください。
転倒や落下、窒息により死亡や重傷を負う原因となることがあります。
- ・小さな部品はお子さまの手の届くところに置かないでください。
また誤飲した場合、窒息などの恐れがありますので、小さな部品を紛失しないようご注意ください。
- ・不要になった梱包資材はすぐに処分し、お子さまの手の届くところに置かないでください。
- ・改造や保安部品を外したりしないでください。破損や事故によってけがをする場合があります。

- ・コードやプラグが破損したまま、またホコリがかぶったままで使用しないでください。火災の原因となります。
- ・コードやプラグ、コントローラーには濡れた手で触らないでください。また水気の多いところでは使用しないでください。感電の恐れがあります。



- ・本来の用途以外に使用しないでください。思わぬ事故やけがの原因となります。
- ・家具の上に立ったり飛び跳ねたりしないでください。転倒や落下によりけがをする場合があります。
- ・ネジやボルトが緩んでいたり、異常を発見した場合は使用を続けしないでください。破損によりけがをする場合があります。



- ・直射日光や冷暖房器具の冷温風が直接家具に当たらないようにしてください。家具の変色、変形の原因となります。
- ・温度湿度の変化により無垢材の部分や突板に割れや反りが生じることがあります。加湿・除湿を行い、室内環境を一定に保つようお願いいたします。
- ・設置の際は湿気の多い場所を避け、水平な場所に設置してください。ぐらつきや異常音など故障の原因となります。
- ・扉や引き出し・伸長式・折り畳み式家具などの可動部で手や指を挟まないようご注意ください。
- ・家具を移動させる際は、床材を傷つけたり設置部位を破損させたりする恐れがありますので、必ず二人以上で持ち上げて移動を行ってください。また、上に乗せている物や収納物は外した状態で行ってください。
- ・床材の種類によってはご購入いただいた家具を設置・使用することにより、傷や凹みが付く可能性があります。お届けした商品にフェルトなどの保護材が貼付されていることがありますが、あくまでも仮の保護を目的としたものです。ご使用の際にはお客さまご自身の責任において保護材の取り付けをお願いいたします。
- ・ガラスを使用している商品は、ガラスに付いた小さなキズが温度の上がり下がりによって自然破損する場合があります。普段使用する際も、ぶつける・落とす・荷重をかける・熱い物を置く・急に冷やすなどで負荷を加えないようご注意ください。

- ・当ショップで取り扱いの家具は一般家庭用となり、業務使用を想定した設計ではありません。
- ・家具表面にセロハンテープや付箋など、粘着性のあるものを貼らないでください。表面材が剥がれたり色落ちの原因となります。
- ・壁紙や床材に家具が直接接触すると、家具の塗料と化学反応を起こし、色移りや変色の原因となることがあります。壁から離して設置、また敷物などを敷いてご使用ください。
- ・ペットの尿(アンモニア)、除光液、整髪料などの水溶液や溶剤などが家具に付着すると、変色や変質の原因となりますのでご注意ください。
- ・市販の掃除用品や家具用洗剤などを使用する場合は、その取扱説明書に従いお客さまご自身の責任においてご使用ください。

収納家具

警告

- ・開けた引き出しや扉に乗ったり、家具によじ登ったりしないでください。転倒や破損によりけがをすることがあります。

禁止

- ・引き出しや扉を勢いよく閉めたりしないでください。破損によりけがをすることがあります。

注意

- ・家具を持ち上げる際に扉や引き出しが開いたり棚板が外れたりする恐れがありますのでご注意ください。

テーブル

警告

- ・天板の上や端に腰を掛けたり寄りかかって荷重をかけたり、踏み台代わりに使用しないでください。転倒や破損によりけがをすることがあります。

禁止

- ・天板に熱いものや濡れたものを直接置かないでください。変形や変色の原因となります。
- ・天板に濡れた食器を長時間置いたり、水分をこぼしたりした場合は、すぐにふき取ってください。水分が染み込み表面が膨れたり剥離する場合があります。

チェア・ソファ

警告

- ・飛び乗ったり、脚を浮かせて座ったりしないでください。転倒してけがをする場合があります。
- ・上で飛んだり跳ねたり不安定な状態で立ち上がるなどしないでください。破損してけがをする場合があります。
- ・必ず座る際は座面中央に深く腰掛けてください。浅く腰掛けるとバランスを失い、転倒してけがをする場合があります。



禁止

- ・座面以外(背もたれや肘掛け部分など)に座らないでください。転倒・破損によりけがをする場合があります。
- ・体が濡れている状態で座らないでください。カビや変色が発生したり劣化や色移りの原因となります。

注意

- ・座る際は、できるだけゆっくりと腰掛けてください。過度の荷重は座面のへたりやきしみの発生などの原因となります。
- ・ご使用による床キズや色移りを防ぐため、敷物を引いたり脚にフェルトを貼ることをおすすめいたします。

照明

警告

- ・照明器具は誤った使用をすると火災や感電、やけどなどの重大な事故の原因となります。必ず商品に添付されている取扱説明書をご確認いただき、説明に従ったご使用をお願いいたします。
- ・照明器具には寿命があります。設置して8～10年経過すると外観に異常がなくても内部の劣化が進行しておりますので、点検または交換してください。点検せずに長時間使用し続けていると、火災・感電・落下する恐れがあります。
- ・浴室など湿気の多い場所や屋外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- ・点灯中や消灯直後は本体に触れないでください。やけどの原因となる場合があります。

- ・器具の改造や部品交換をしないでください。火災・感電・落下する原因となります。
- ・異常を感じた際は、速やかに電源を切り、使用を中止してください。そのまま使い続けると火災・感電の原因となります。

家具について

同じ商品でも木目や色味、風合いなどに個体差があります。また長く安心してお使いいただくために、お客さまご自身にてメンテナンスが必要となります。

木目・色味について

- ・同じ商品でも色の濃淡や節の有無など、一点一点個体差がありますが、天然木ならではの味わいとしてお楽しみください。
- ・木目や色味の好みによる返品や交換、修理などを承ることは出来かねます。
- ・経年により表面の色合いが変化する可能性があります。
- ・無垢材の家具は温度や湿度により収縮し、反りや割れが発生する場合があります。乾燥した場所や直射日光が当たる場所、冷暖房器具の風や加湿器の水蒸気があたる場所でのご使用は避けてください。また、加熱した鍋などの熱い物や、濡れた物を直に置いての使用は、塗装が剥がれたり、表面が膨れたりする恐れがありますのでご注意ください。
- ・突板(天然木を薄くスライスしたものを下地の板に貼り付けた木材)の部分は傷がつくと下地が見えてしまう場合があります。また水分が付着したままにすると突板が浮いてしまう場合がありますのでご注意ください。

においについて

- ・においの感じ方には個人差があります。設置後、においが気になる場合はお部屋の換気を行ってください。

家具の仕上げ(塗装)について

- ・壁や床の材質によっては色が移ったり、塗料の成分と壁紙や床材が化学反応を起こす場合があります。壁面へ直付けの設置は避け、離しての設置をお願いいたします。また敷物を敷くことで床への色移りを防ぐことが出来ます。

・引き出しの中に衣類などを収納する場合は、色移りする場合がありますので紙や布を敷いて収納してください。

オイル仕上げ

表面に塗膜がない仕上げのため、木の質感や風合いを楽しめる仕上げです。

使い続けていくと味わいが増し変化が楽しめます。

なお、水や汚れには弱く濡れたものを置くとシミになりますので、すぐに拭き取ってください。またオイルは気化する性質があり半年に1度オイルでのメンテナンスが必要です。

ウレタン塗装

傷や汚れがつきにくい塗装で、ポピュラーな塗装。水や汚れに強くお手入れが簡単です。普段は乾拭きでお手入れいただき、汚れが目立つ場合は中性洗剤を水で薄めたものを含ませた布で拭きとり、その後水拭き、最後に乾拭きにて水分を拭きとってください。

ラッカー塗装

木の素材感を残し、キズや汚れにも強い塗装です。

水や熱、アルコールに弱い性質があります。濡れた食器や熱いものを直接置いたり、市販のアルコール消毒は使用しないでください。塗装が溶けてしまう恐れがあります。

張地について

布(天然素材)

天然素材は生産ロットなどで色味が異なる可能性があります。

また、糸玉(ネップ)や色ムラなども天然繊維ならではの特徴となりますので、予めご理解ください。

本革

ナチュラルマークと呼ばれる動物が生きていたときに付いた傷やシワなどがあります。

これは天然素材の証であり、革本来の風合いとしてお楽しみください。

商品毎に色味が多少異なる可能性があります。

合成皮革

PVCレザーは水や中性洗剤で汚れを拭き取ることができるので、お手入れが簡単に行えます。耐久性のある素材ですが、経年劣化で表面が硬くなったり、表面がひび割れしてしまう場合があります。また熱や日光に弱いので、熱い飲み物などにはご注意ください。

PUレザーもPVCレザー同様に水や中性洗剤でのお手入れが出来ますが、長時間水分や湿気が残るとひび割れや剥がれの原因となりますので乾拭きなどで水分を取り除いてください。

収納家具について

- ・設置場所により若干のがたつきが生じることがありますので、家具用フェルトを使用して調整をお願いいたします。また家具用フェルトは使用していると剥がれてきますので定期的に貼り替えをしてください。
- ・金属製のレールは劣化や摩耗により開閉がゆるくなる場合や、硬くなる場合があります。

テーブルについて

- ・時間の経過や使用環境によりネジがゆるんできます。月に1回程度、定期的にネジの締め直しをお願いいたします。
- ・設置場所により若干のがたつきが生じることがありますので、家具用フェルトを使用して調整をお願いいたします。また家具用フェルトは使用していると剥がれてきますので定期的に貼り替えをしてください。

チェア・ソファについて

- ・設置場所により若干のがたつきが生じることがありますので、家具用フェルトを使用して調整をお願いいたします。また家具用フェルトは使用していると剥がれてきますので定期的に貼り替えをしてください。
- ・一部のソファは本体中央に脚が付いております。これはたわみ防止のための補助脚となり他の脚よりも短くなっております。こちらは床に接していなくても安全上の問題はございません。

ラタン製品について

- ・天然素材のため、サイズや色味に個体差がでます。
- ・ささくれができることがあります。けがの原因となりますのでハサミで切るなどしてお使いください